

金剛山耐寒登山「本道→ロープウェイ前トレッキングルート」

関西の耐寒登山のメッカ金剛山で雪歩き体験

【ルートのポイント】「広い道からそれずに行こう」

【登山口】登山口への入り口は山の豆腐「まつまさ」ここまでは一般道を歩く。途中駐車場にロッジ風のトイレがある。

まつまさの前のT字路を右にまがると「本道」に入る。谷底を川沿いに歩いて行く。

【左折】谷の奥までいくと道は登っていき山道になる(七曲り)、坂を上るとT字路、左折して尾根を進む(後は「広い道」をひたすらすすむ)。山頂付近の道は分かれたりしているが看板を見て落ち着いて進む(大体は後で合流するだけ)。

【下山】山頂の寺社の中は休憩所などもあるがとにかく寒いので、防寒具が必要。下りも広い道を離れず下りていくこと、伏見峠の看板を見落とさずに右に曲がろう。

【注意点】路面凍結や雪があるのが前提なので「アイゼン」や「スノーチェーン」を用意する。舗装路が凍っていたりするので注意

アクセス(バス・土日ダイヤ)

南海河内長野駅から金剛登山口

8:00 8:15 8:45

(9時台も同じく15分間隔)

ロープウェイ前から河内長野駅

12:57 13:22 13:57 14:17

※最盛期は臨時バスあり

MEMO



このルートでは観光情動的なものは思いつきません。

登る前にまつまさで豆腐を買うくらいか(逆回りにすると、バスに乗るのに相当苦労します)……金剛山山頂には金剛山転法輪寺と葛木神社二つの寺社があるので御朱印が二つ頂けます。